



食のある居場所を通じて地域につながりや出番の場を作る

食でつながるフェスタ in ちば

2024年
3月20日(祝水)
13:00~16:00

会場 千葉大学西千葉キャンパス

参加費無料

対象 どなたでもご参加いただけます

子ども食堂、高齢者や多世代の居場所等で食支援活動を行う団体と個人、食のある居場所に関心のある人・団体、地域福祉活動団体、街づくり団体、食材・食品を取り扱う企業、中間支援組織、社会福祉協議会、行政関係者等

定員 100名



QRコードからお申込みいただけます

<https://forms.gle/n4hazBNVmMk4xdMA8>

〈お問い合わせ〉

(特非) ワークスコレクティブういす

Mail withhappy0927@gmail.com

HP <https://with-kitchencar.org/index.html>

「食でつながるフェスタ in ちば」は、こども食堂や高齢者の居場所等の食支援活動が、地域で安定的・持続的した活動として広がるように、対話と連携・協力を生む出会いの場を提供します。フードバンクや地域福祉、街づくり推進にかかわる行政機関や中間支援組織や企業等が、横断的につながる食支援活動のプラットフォームを構築し、誰もが安心して暮らせる社会となるための環境づくりを目指します。

ープログラムー

- はじめに
- 趣旨説明 食支援のプラットフォームの形成について
(特非) ワークスコレクティブういす 理事長 北田恵子
一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事 平野覚治
- 問題提起 千葉県子ども食堂連絡会 会長 高橋亮 氏
- 調査報告 食をともなう居場所づくりの支援に関するアンケート
千葉大学大学院人文科学研究院 教授 清水洋行
- 基調講演
北九州市における食を通じたプラットフォーム形成について
北九州市保健福祉局地域福祉部地域福祉推進課 課長 明石卓也 氏
- グループワーク 交流会
それぞれが感じる課題・やってみたいこと・政策提言
- まとめ

主催：食でつながるフェスタ in ちば 実行委員会「わわわ会議」 事務局：(特非) ワークスコレクティブういす

共催：一般社団法人全国食支援活動協力会

助成：休眠預金事業「多世代が食でつながるコミュニティづくり」

科学研究費助成事業「サード・セクターの基盤変容と中間支援組織による再カテゴリー化に関する実証的研究」(研究代表・清水洋行)

後援：千葉県社会福祉協議会、千葉県生活協同組合連合会、千葉県子ども食堂連絡会、千葉県フードバンク団体連絡会、千葉県福祉ふれあいプラザ (いずれも申請中)